

1997年(平成9年)3月15日号

No.720

毎月1日・15日発行

発行/芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

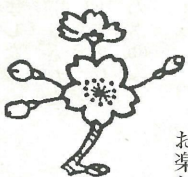


第9回 芦屋さくらまつり

暖かな春の一日、お花見に来ませんか

4月5日(土)
6日(日)

問い合わせ コミュニティ課 ☎38-2007



各地から、うらかな春の便りが聞かれ、芦屋川にも桜の花が咲き誇る季節になりました。その桜の花の下、四月五日(土)、六日(日)に芦屋川河畔で、第九回芦屋さくらまつりが、「芦屋さくらまつり協議会」の主催により開催されます。今年も、さくらコンサートなどの盛りだくさんのイベントや、商店街・福祉団体など約三十団体のにぎやかな緑日の出店が、皆さまのお越しをお待ちしています。暖かな春の一日を、桜の花の下で楽しみたいと思います。

スケジュール

- 4月5日(土) 午前11時～午後8時 緑日
午後1時30分～1時45分 オープニングセレモニー
午後2時～午後4時 イベント
午後5時～午後7時 さくらコンサート
- 4月6日(日) 午前11時～午後8時 緑日
午後1時～午後2時 イベント
午後3時～午後7時 さくらコンサート

4月5日(土)～6日(日) 午後6時～9時 さくらライトアップ
詳細については、別途新聞折込チラシでお知らせします。



◇ひょうご花と緑のまちづくり◇

◆第14回コンクール◆ 市内から多数の受賞者

花と緑あふれる、うらおいとやすらぎのあるまちづくりを目指して、兵庫県が「ひょうご花と緑のまちづくりコンクール」を毎年実施しています。14回目を迎える今回、芦屋市では14件の皆さんが受賞されました。(敬称略)

- 兵庫県知事賞 伊藤郁子(業平町)
- 震災復興特別賞 精道小学校
(株)ツボサカクリーニング工場(茶屋之町)
- 兵庫県議会議長賞 精道中学校
(財)兵庫県フラワーセンター協会理事長賞 三条小学校
芦屋市緑化協会
- 日本放送協会神戸放送局賞 宮川幼稚園
(財)兵庫県フラワーセンター協会賞 (優良) 金澤和孝(松ノ内町)
岩園幼稚園
高浜南仮設住宅ふれあいセンター
(佳作) 多木万壽雄・玉江(松浜町)
伊勢幼稚園
打出浜小学校
ロイヤル緑の会(松浜町)

問い合わせ 公園緑地課 ☎38-2065

さくらまつり

協賛事業

◆第8回細雪まつり

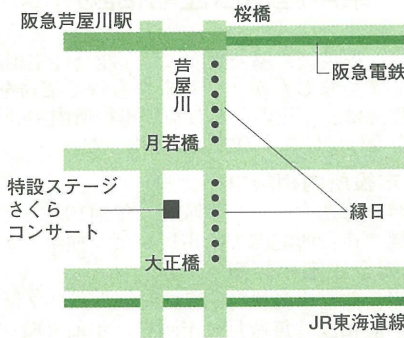
- 日時 4月5日(土) 午後2時から
- 場所 山手幼稚園北側 「細雪」文学碑前 (雨天の場合、山手幼稚園)
- 内容 短歌献詠 思い出トーク等
- 参加 無料

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852

◆芦屋川の桜を描こう 春休み絵画コンクール

- 日時 4月4日(金) 午前11時～午後2時 *雨天の場合 4月5日(土)
- 集合 月若公園(阪急芦屋川駅南約150m)
- 参加資格 小学生(新入学生含む)
- 持ち物 画材用品(画用紙は主催者側で用意)
- 作品提出 当日当場所午後2時30分まで
- その他 参加費無料、参加者全員に粗品進呈
- 作品展示 4月25日(金)～5月5日(月) モンテメール館内
- 主催 大丸芦屋店・モンテメール名店街 サンケイリビング新聞社

問い合わせ モンテメール管理事務所 ☎31-0203 芦屋ステーションビル(株) ☎32-8011



- ・周辺道路は全面駐車禁止です。車での来場はお断りします。
- ・4月4日(金)正午から6日(日)の終日、芦屋川東岸の大正橋から阪急電鉄の間は車両通行止めになります。ご協力をお願いします。

明るい春の便り 市長からのメッセージ 16

時折の暖かな日射しに、春が近いことを知らされます。花だよりも少し早く聞かれるよう、「芦屋さくらまつり」が楽しみです。早春にふさわしい明るい話題があります。前回ご紹介しましたが、二月に福井市の海水浴場で市内高校生が重油回収作業を行いました。今度は三月二十日に第二陣が編成され、市内五校の高校生が街頭カンパを行い、ロータリークラブの支援も受け、貸し切りバス二台でボランティア活動に出発することです。厳しい震災復興の中で、若い芽がたくましく育っていることを何よりも頼もしく思います。

▽支援活動を受けた自治体からお手紙をいただくことがよくあります。先日、「芦屋市のように温泉が出ました」と、筑波山麓にある人口約二万五千人の茨城県八千代町からお便りがありました。今年四月開業の町民の交流施設「憩遊館」に町営温泉をオープンすることです。八千代町は、震災直後の二月から、大久保敏夫町長さんをお頭に災証明書の発行業務に六十日間をわたり延べ三百人に従事していただきました。震災二年を経過した今も芦屋の復興を応援して下さるかたがたが全国にたくさんいらっしゃることに感謝しています。▽現在会期中の平成九年第一回市議会定例会に、九年度予算案を提出しています。新予算案は、一日も早い市民生活の再建を図るため、住宅の復興・市街地の復興および防災対策を昨年度に引き続き最重点事業とした予算編成を行いました。特別会計や企業会計を含めた予算総額は、七百二十五億六千五百万円で、一般会計は四百七十七億六千五百万円となっています。特に震災関連事業は百四十三億三千八百六十六万円で一般会計予算の三〇%を占めています。▽財政状況は、短期間に多額の財源が必要となりますから、大変厳しい状況です。歳入は、前年度比一三%増の市税収入約二百二十五億五千万円を計上しました。基金から約二十九億四千万円を取り崩し、また市債約四十九億一千万円の発行を行います。従来以上に厳しい施策の選択、経常経費の節減、人件費の抑制などを行います。限りある財源の有効活用を努めてまいります。今後ともご協力をお願いします。

芦屋市長 北村春江

E・D・U・C・A・T・I・O・N 教の育 の ペー ジ

このページの問い合わせは
学校教育課(☎38-2087)へ

一人ひとりの個性が 輝いて

市内の学校・園では、2月上旬から中旬にかけて、生活発表会・作品展が催され、日ごろの文化活動の成果が披露されました。

小学校の作品展 個性豊かな作品がいっぱい

二月は、市内の各小学校が作品展を実施しました。催しの名称は「作品展」のほか、「展覧会」「造形展」「図工展」といろいろですが、どの学校もよく工夫し、図工の時間に制作した絵画や版画等の平面作品、彫塑や工作等の立体作品、家庭科作品・クラブ作品等、個性豊かな作品を体育館いっぱい展示していました。作品展が終わった後も家に持ち帰り大切にしたいくなるような力作ぞろい、日ごろからの取り組みの熱心さがうかがえました。

今回、特に印象的であったのは、顔に「運動靴」という身近な素材を使って、人物を表現した作品です。ユーモラスな表情は、見る人の心に温かさや優しさを与えるものでした。また、エプロンや袋物等は、流行を反映してか、黒っぽい若者好みの色や柄を使う傾向が見られました。今回は、浜風小学校・朝日ヶ丘小学校・三条小学校の作品展を中心に紹介します。

浜風小学校では、「思い出の時を刻もう！」というタイトルの時計・



作品に手を触れて楽しむ児童（朝日ヶ丘小学校造形展）

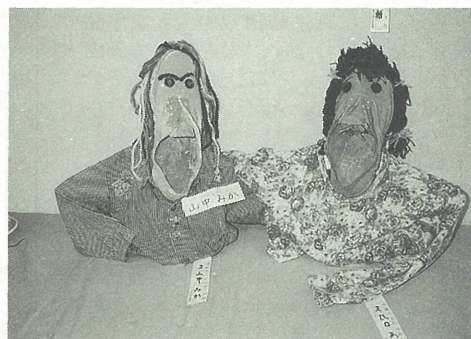
全校生が二百三十人ほどの三条小学校では、少ない人数でどのようにボリュームをもたせるかという点で一番苦

参加型というスタイルを取り入れ、大きなパチンコは展示するだけでなく、来場者はだれでも遊ぶことができるようにしてありました。子どもたちの笑顔と自分の作品への満足感があふれている会場でした。

形づくられた朝日ヶ丘小学校では、「モコモコ」というカラービニール袋をつないだ長い長い風船が、入り口から壁面・天井と勢いよく展示されていました。会場に入った子どもたちは思わず、触れたり、のぞいたりして自分のつくった部分を確認していました。展示型というよりは、

幼稚園の生活発表会 保護者とともに楽しむ園児たち

二月十五日（土）には、市内十幼稚園において、一年間の幼児の成長ぶりを保護者の皆さんに見ていただく生活発表会を行いました。日ごろの生活体験を大切にしながら、園児たちが登場人物の思いや気持ちを話し合っ、役作りや舞台作りをした劇遊びが中心で、大道具や小道具等の出し入れも子どもたち自身で行い



運動靴を使った作品（芦屋市造形教育展）

労しました。一人三点以上出品し、体育館の入り口に続く階段には、全校生による「不思議な植物」という作品をはじめ「ステンドグラス」「針金の変身」が展示され、展覧会に来場する

小学校や幼稚園からの代表作品を展示しました。子どもたちにとっては他校や他の幼稚園の作品を鑑賞したり交流したりする場となり、保護者や参加者の皆さんにとっては、造形教育に対する理解を深めていただくよい機会となりました。

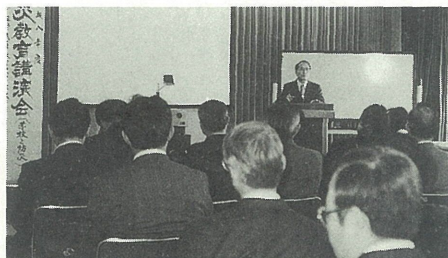


土曜ふれあいコーナーを訪れた園児（浜風小学校）

防災教育講演会を開催

2月27日に市民センターで、平成8年度防災教育講演会を行いました。講師の兵庫教育大学教授・徳山明氏が、「学校と防災」というテーマで、国や県の防災対策の実績をふまえて、地震のメカニズムと地震がおきた時の対応について、地図や写真等の資料を示しながら、講演されました。

保護者や学校関係者等約90人が参加し、大震災で経験した教訓を防災リテラシー（知恵）として次の世代に伝えていくことの大切さを確かめ合いました。



精道中学校創立50周年記念式典

精道中学校創立50周年の記念式典を行います。同窓生・育友会関係の皆さま、ご出席くださいますようお願いいたします。

日時 4月19日（土）
午前10時～正午

場所 精道中学校体育館

問い合わせ 精道中学校 ☎32-1121



浜風幼稚園の生活発表会「ごろろんやまと10びきのかえる」

「おむすびころりん」では、先生と子どもたちが一緒に作った歌を歌い、おむすびが地面の穴の中をころがる様子かわいらしくリズムカルに表現し、年少組らしい特徴がでていました。

西山幼稚園では、三条コーラスの発表から始まり、園児たちは、お母さんたちの美しい歌声に、熱心に聞き入っていました。「登場人物に、

浜風幼稚園・年長組の「天にのぼった赤い鬼」では、「友達が欲しい。人間と仲良くなりたい」という鬼を演じることに

「はるのラッパ」を表現しました。

「はるのラッパ」を表現しました。